

信州大学医学部附属病院 消化器内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2017年5月16日

「慢性肝疾患における Autotaxin の臨床的意義についての検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3244
研究課題名	慢性肝疾患における Autotaxin の臨床的意義についての検討
所属(診療科等)	信州大学医学部(内科学第二)
研究責任者(職名)	梅村武司(准教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2020年9月30日
研究の意義、目的	血清中の脂質分解酵素の一種である Autotaxin を使用した慢性肝疾患の肝線維化の診断の検討を行う目的です。
対象となる患者さん	1993年1月1日から2015年9月30日の期間に当院で慢性肝疾患について研究用の血液の保管に同意された方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、検査結果／血清
他機関への試料・情報の提供方法	Autotaxin を測定するためだけに血清を郵送により提供します
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、Autotaxin と各種検査結果との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	東ソー株式会社(責任者:五十嵐浩二)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:梅村武司
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 梅村武司(信州大学内科学第二・准教授) 電話:0263-37-2634

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

既存の検体からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、共同研究機関である東ソー株式会社に提出します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意を取り消したときすでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。